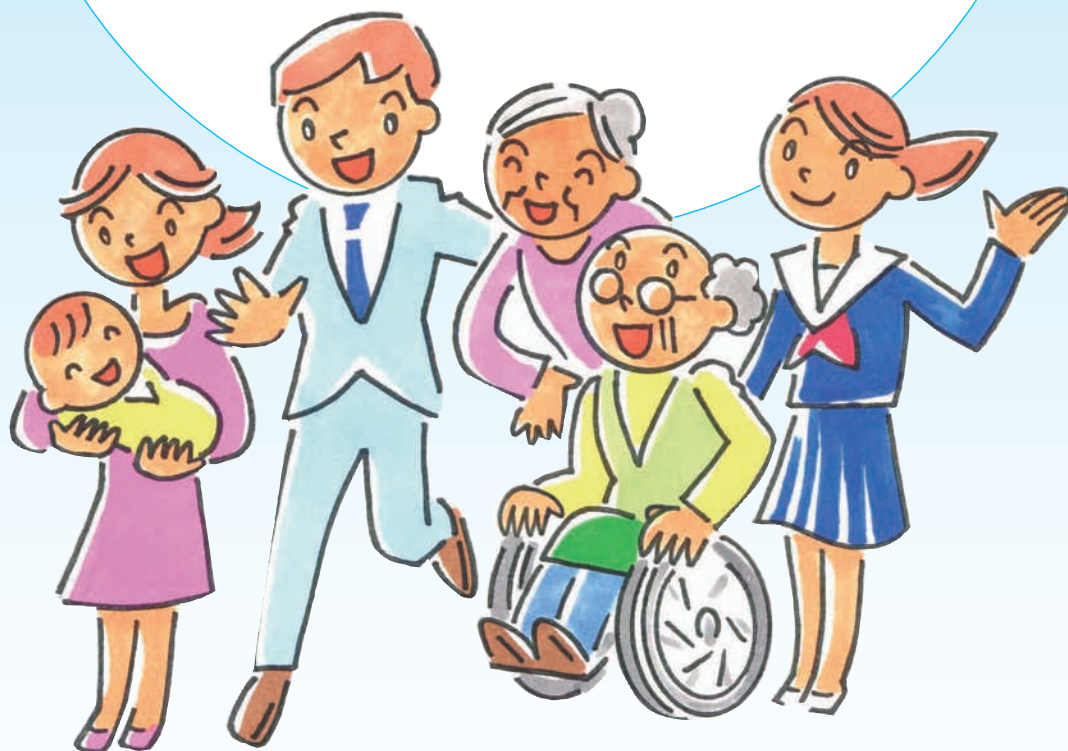


# 人権に関する 県民の意識

人権に関する県民の意識調査から

21世紀を人権の世紀と  
するために



人権尊重の愛知県を目指して





## はじめに

人権とは、誰もが生まれながらにして持っている権利です。人間が人間らしく幸せに生きていくためには、お互いの個性を尊重し、認めあうことが必要です。しかし、私たちの周囲には、依然としてさまざまな形の差別が存在し、自由・平等で幸せに生きたいという願いや権利を阻んでいる現実があります。

国では、平成12年に「人権教育及び人権啓発の推進に関する法律」を制定し、人権教育・啓発の推進について、国・地方公共団体・国民の責務を定めました。

愛知県では、平成13年2月に「人権教育・啓発に関する愛知県行動計画」を策定し、人権教育・啓発の推進に取り組んでいます。

こうした中、より効果的な人権教育・啓発の実施に向けての基礎資料とするため、前回調査から5年が経過した平成29年度に「人権に関する県民意識調査」を実施しました。このパンフレットは、その調査結果を取りまとめたものです。

県では、調査結果を今後の人権教育・啓発に反映させ、人権が尊重され心豊かに暮らせる社会の実現に努めてまいりたいと考えておりますが、県民の皆様にも、人権問題の現状や課題について考えていただくための資料としてご活用いただければ幸いです。

平成30年3月

愛知県

## もくじ

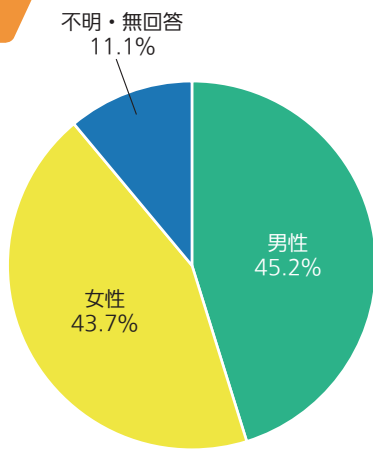
調査の概要	2	8 犯罪被害者の人権	10
1 人権意識	3	9 ホームレスの人権	10
2 女性の人権	6	10 インターネットと人権	11
3 子どもの人権	6	11 性的少数者の人権	12
4 高齢者の人権	7	12 身元調査	13
5 障害者の人権	7	13 部落差別・同和問題	14
6 外国人の人権	8	14 人権尊重の取組	16
7 HIV(エイズウイルス)感染者等・ ハンセン病回復者等の人権	9		

# 調査の概要

調査対象者	抽出方法	調査方法	調査期間	有効回収数
愛知県在住の 満20歳以上の 3,000人	住民基本台帳に 基づく 層化二段 無作為抽出法	郵送配布、郵送回収 (はがきによる) 督促1回	平成29年10月30日～ 11月30日	1,502人 (有効回収率) 50.1%

## 回答者の属性

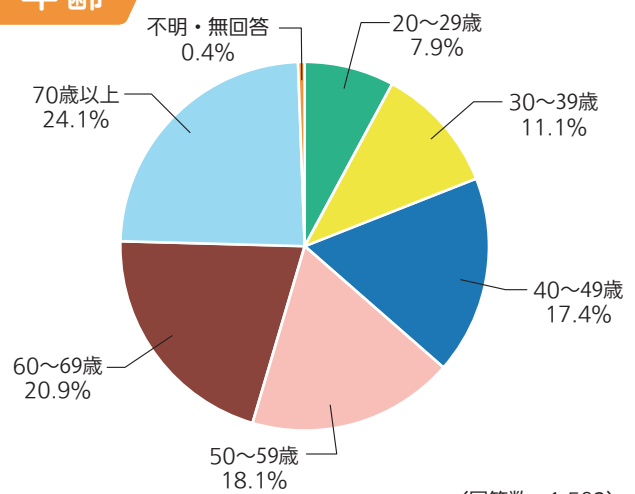
### 性別



※今回の調査では性別を選択式ではなく、自由記載としました。

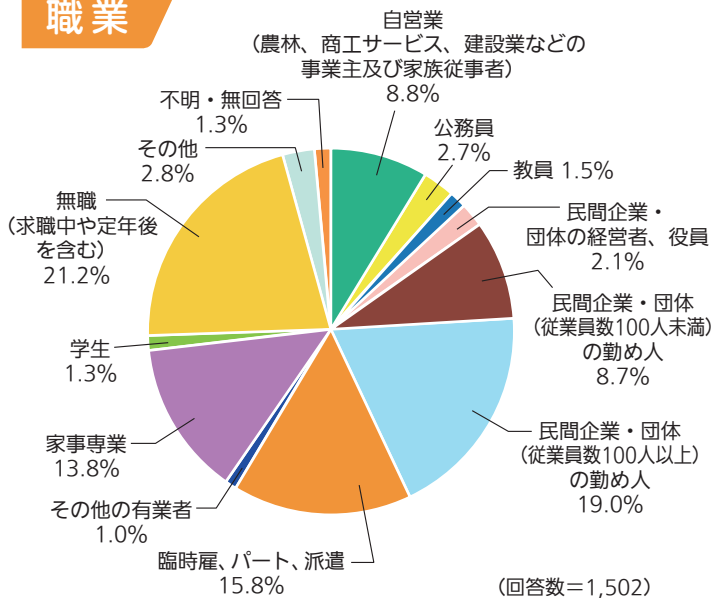
(回答数=1,502)

### 年齢



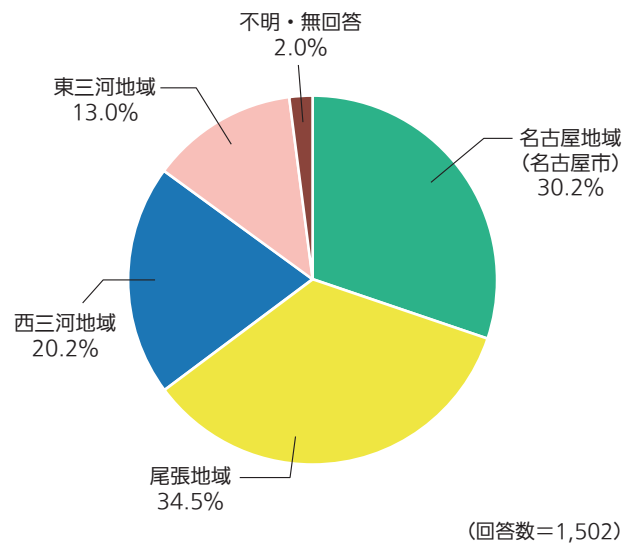
(回答数=1,502)

### 職業



(回答数=1,502)

### 居住地域



(回答数=1,502)

## グラフのみかた

- 調査結果の比率は、各設問の回答者総数を基数として、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。端数処理の関係で、合計が100.0%にならない場合があります。また、複数回答の設問では、合計が100.0%を超える場合があります。
- 掲載したグラフには、設問により前回(平成24年度)に実施した調査の結果を示したものがああります。

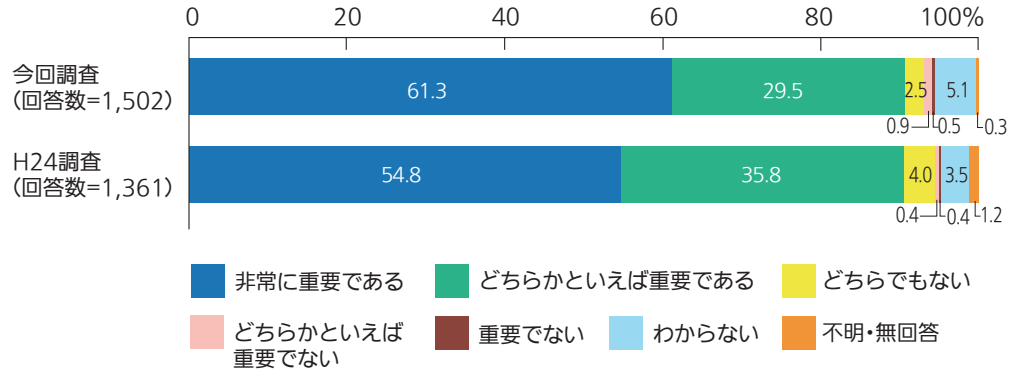
# 1. 人権意識

## Q1

「人権」についてあなたの考えに近いものはどれですか



「非常に重要である」と「どちらかといえば重要である」を合わせた『重要である』は90.8%となっています。

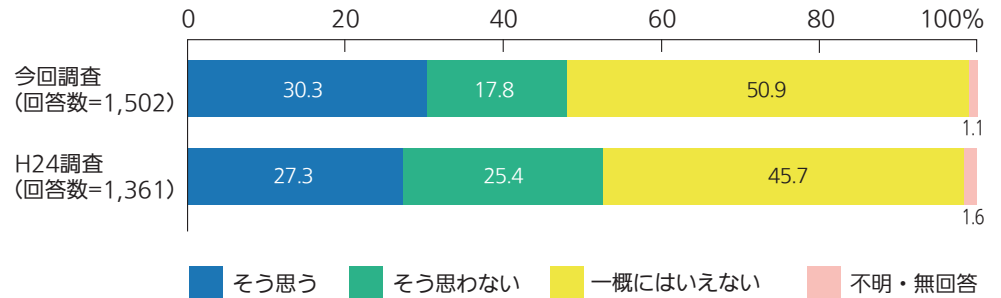


## Q2

今の日本は、人権が尊重されている社会だと思いますか



「一概にはいえない」が50.9%と最も高く、次いで「そう思う」が30.3%、「そう思わない」が17.8%となっています。

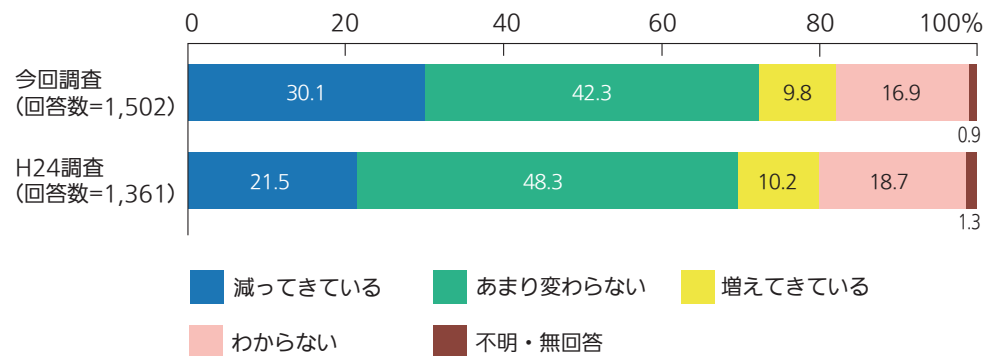


## Q3

あなたは、日本社会における人権侵害や差別は、以前（概ね10年前）に比べ減っていると思いますか



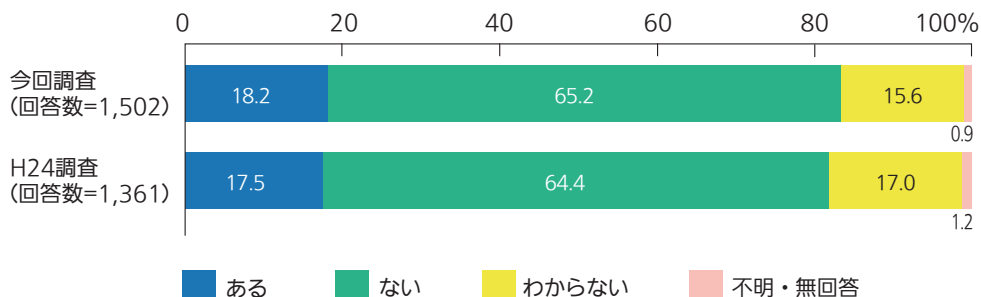
「あまり変わらない」が42.3%と最も高く、次いで「減ってきている」が30.1%となっています。



### Q4

あなたは、この10年程の間に、  
自分の人権が侵害されたか  
思ったことがありますか

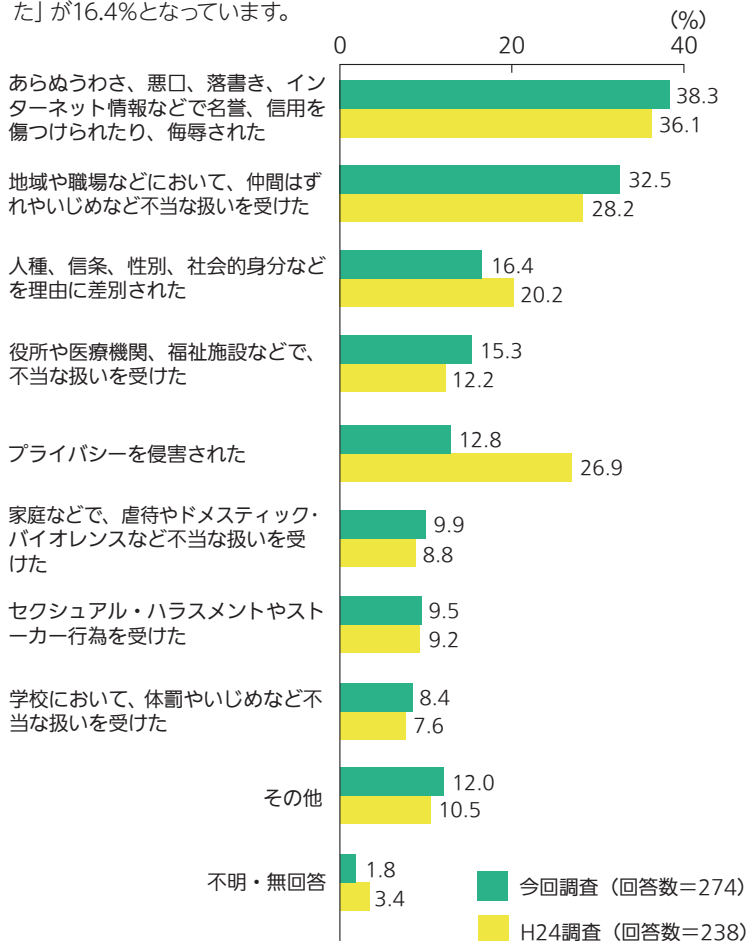
「ある」が18.2%、「ない」が  
65.2%となっています。



### Q5

あなたが自分の人権を侵害され  
たと思ったのは、どんな場合  
であったか教えてください（「人  
権を侵害されたことがQ4であ  
る」と回答した方のみ）  
複数回答

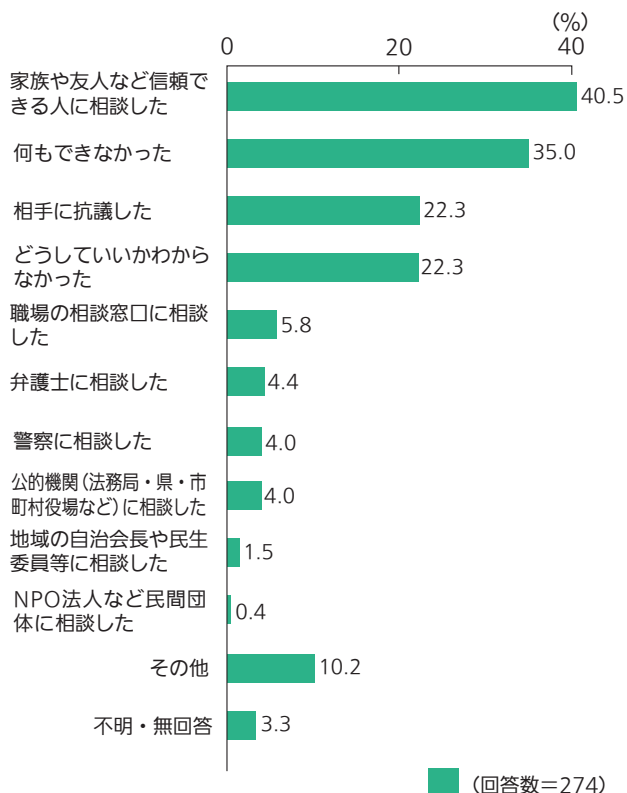
「あらぬうわさ、悪口、落書き、イ  
ンターネット情報などで名誉、信  
用を傷つけられたり、侮辱された」が  
38.3%と最も高く、次いで「地域や職場な  
どにおいて仲間はずれやいじめなど不当  
な扱いを受けた」が32.5%、「人種、信条、  
性別、社会的身分などを理由に差別され  
た」が16.4%となっています。



### Q6


その時あなたはどうされまし  
たか（「人権を侵害されたこと  
がQ4である」と回答した方  
のみ）  
複数回答

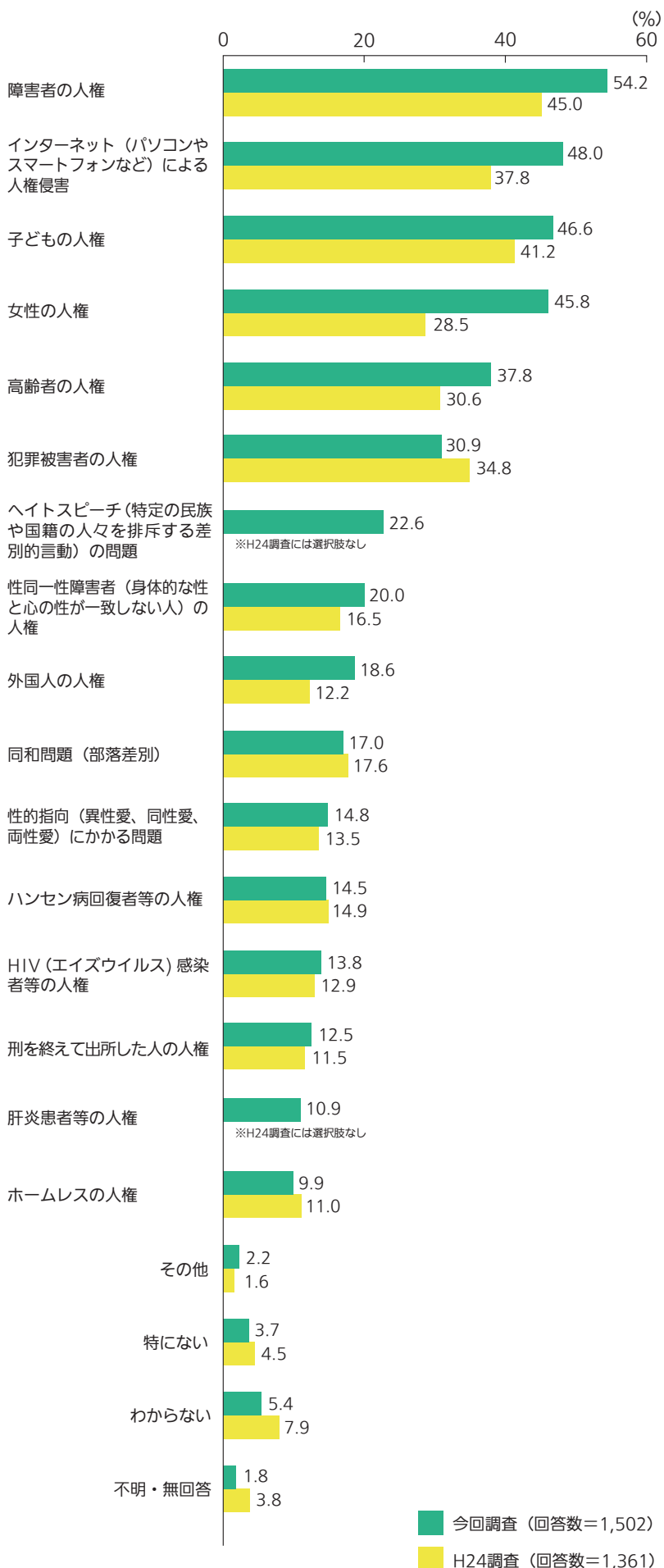
「家族や友人など信頼できる人に  
相談した」が40.5%と最も高く、  
次いで「何もできなかった」が35.0%、  
「相手に抗議した」及び「どうしていい  
かわからなかった」が、ともに22.3%と  
なっています。



# Q7

日本の社会における人権にかかわる問題として、重要な問題はどれだと思いますか 複数回答


 「障害者の人権」が54.2%と最も高く、次いで「インターネット（パソコンやスマートフォンなど）による人権侵害」が48.0%、「子どもの人権」が46.6%、「女性の人権」が45.8%となっています。

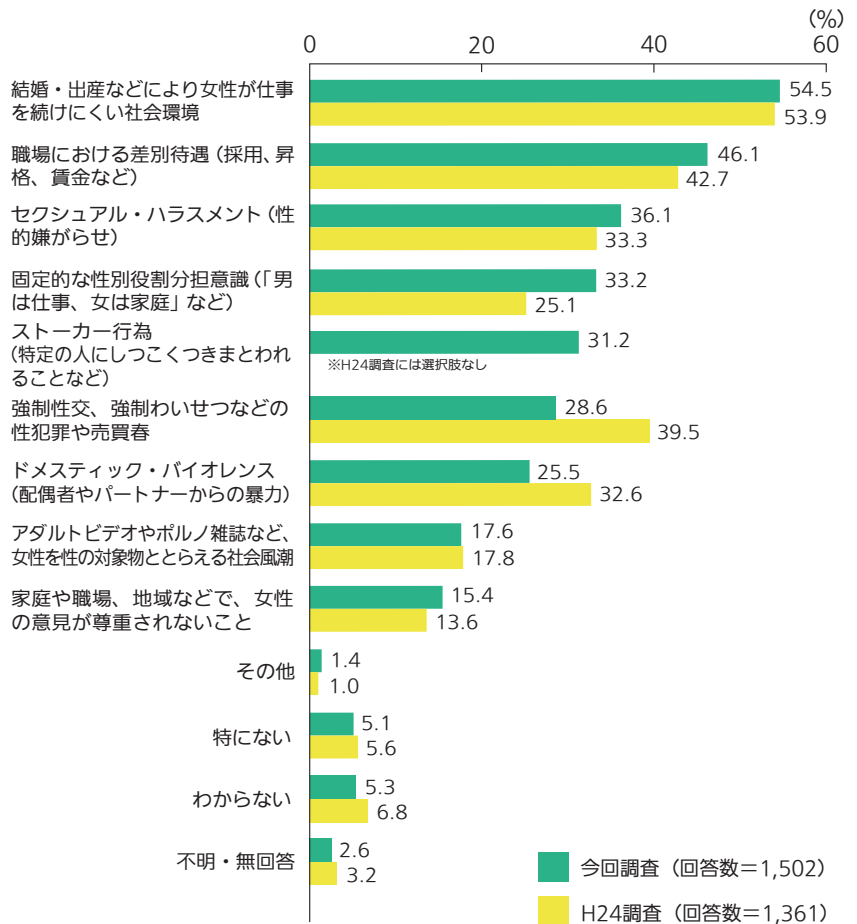


## 2. 女性の人権

### Q8

女性に関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか 複数回答


 「結婚・出産などにより女性が仕事を続けにくい社会環境」が54.5%と最も高く、次いで「職場における差別待遇（採用、昇格、賃金など）」が46.1%、「セクシュアル・ハラスメント（性的嫌がらせ）」が36.1%となっています。

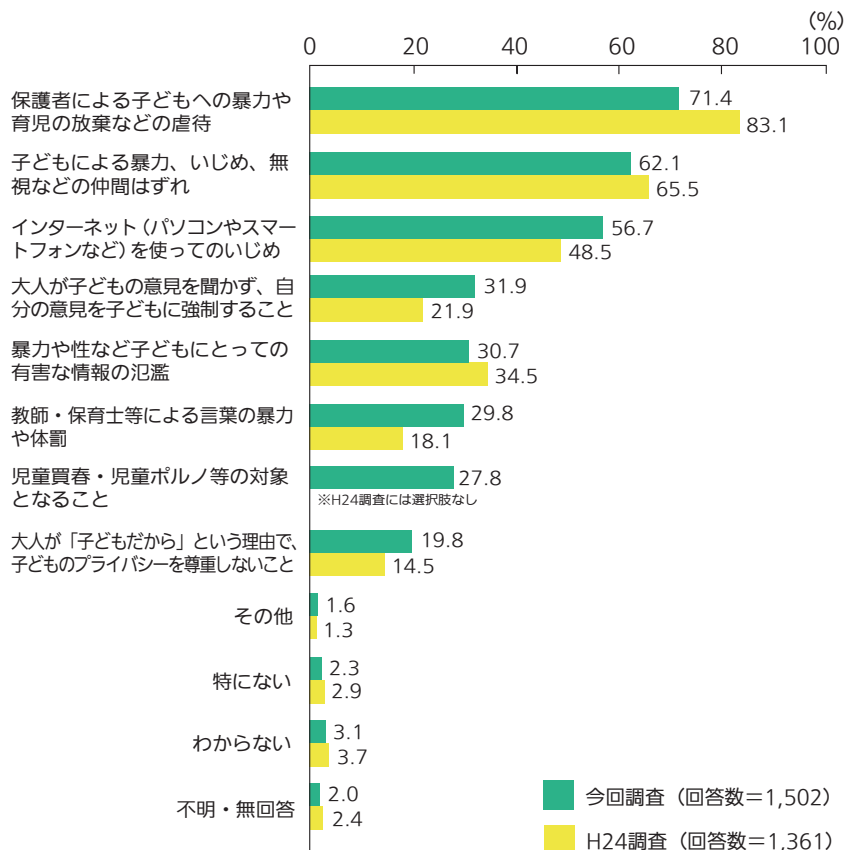


## 3. 子どもの人権

### Q9

子どもに関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか 複数回答

 「保護者による子どもへの暴力や育児の放棄などの虐待」が71.4%と最も高く、次いで「子どもによる暴力、いじめ、無視などの仲間はずれ」が62.1%、「インターネット（パソコンやスマートフォンなど）を使ってのいじめ」が56.7%となっています。





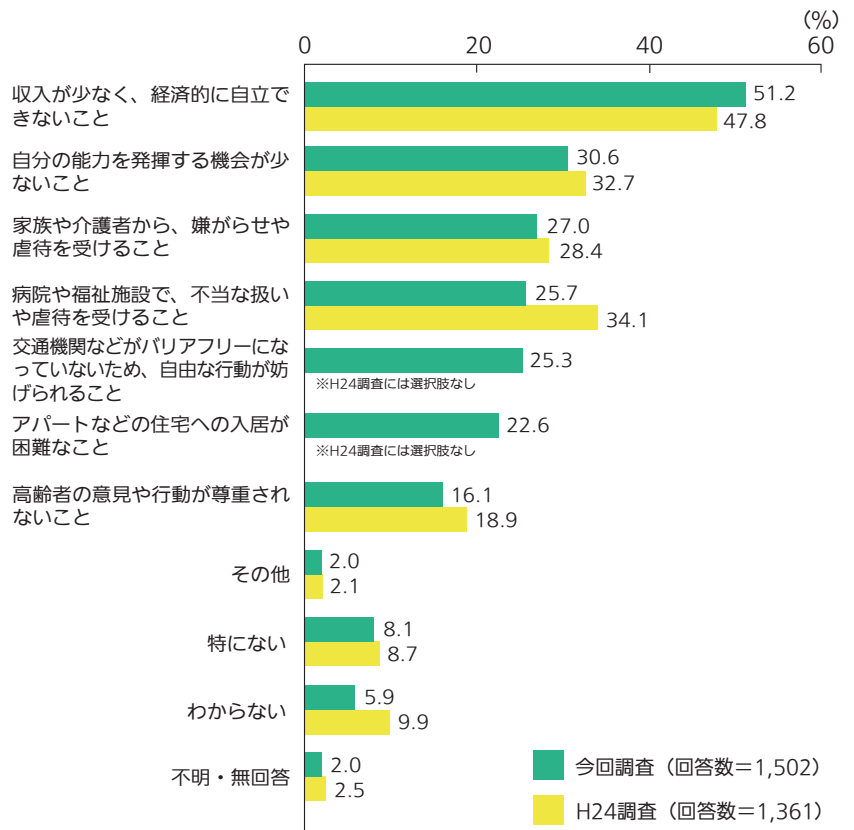
## 4. 高齢者の人権

### Q10

高齢者に関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか 複数回答



「収入が少なく、経済的に自立できないこと」が51.2%と最も高く、次いで「自分の能力を発揮する機会が少ないこと」が30.6%、「家族や介護者から、嫌がらせや虐待を受けること」が27.0%となっています。



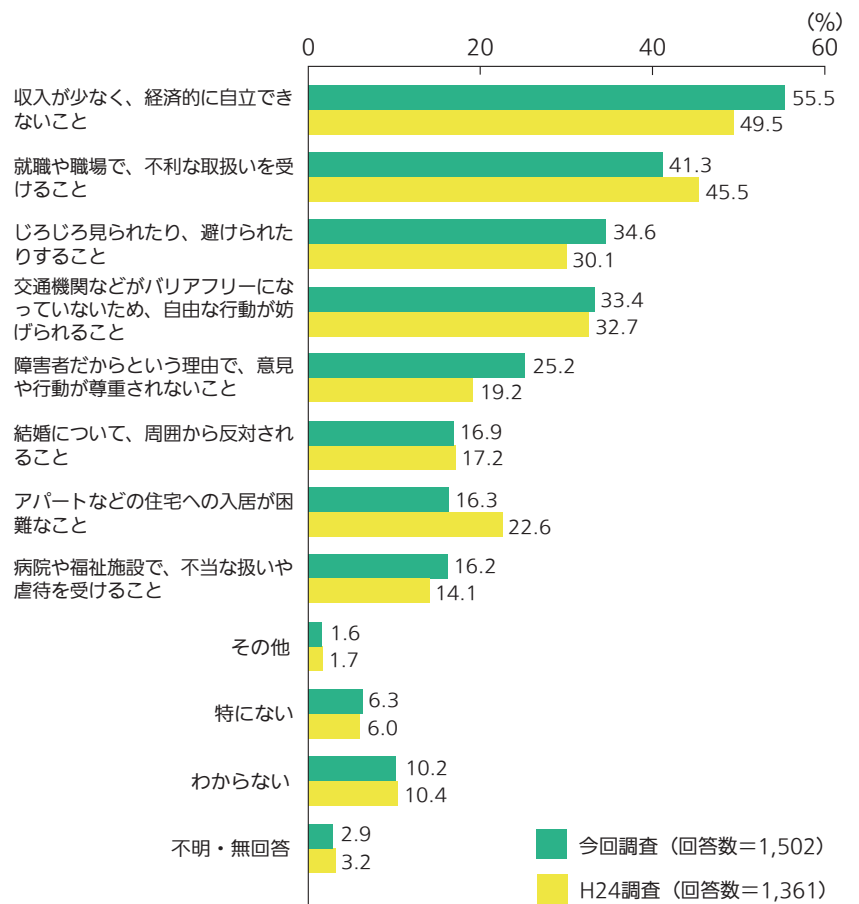
## 5. 障害者の人権

### Q11

障害のある人に関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか 複数回答




「収入が少なく、経済的に自立できないこと」が55.5%と最も高く、次いで「就職や職場で不利な取扱いを受けること」が41.3%、「じろじろ見られたり、避けられたりすること」が34.6%となっています。

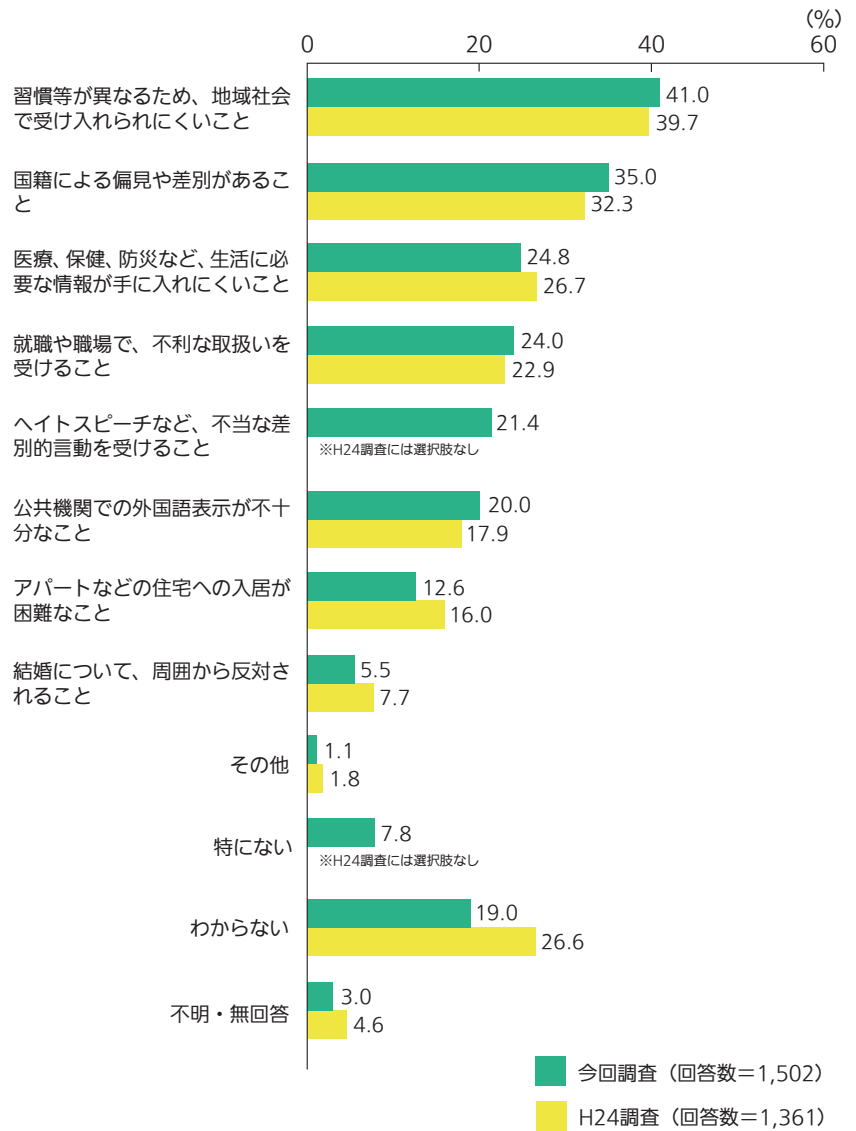


# 6. 外国人の人権

## Q12


外国人に関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか 複数回答

 「習慣等が異なるため、地域社会で受け入れられにくいこと」が41.0%と最も高く、次いで「国籍による偏見や差別があること」が35.0%、「医療、保健、防災など、生活に必要な情報が手に入れにくいこと」が24.8%、「就職や職場で不利な取扱いを受けること」が24.0%となっています。

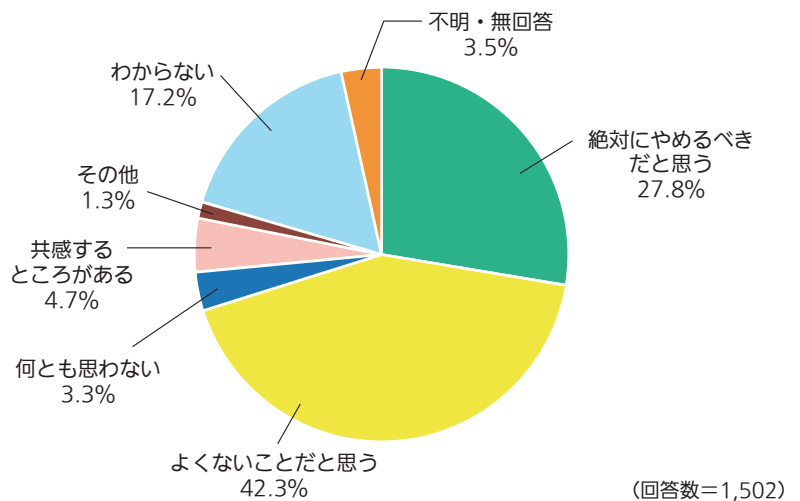


## Q13

※  
ヘイトスピーチが社会問題となっていますが、ヘイトスピーチについてどう思いますか

 「よくないことだと思う」が42.3%と最も高く、次いで「絶対にやめるべきだと思う」が27.8%、「わからない」が17.2%となっています。

※ヘイトスピーチ：特定の民族や国籍の人々を排斥する差別的言動



# 7. HIV(エイズウイルス)感染者等・ハンセン病回復者等の人権

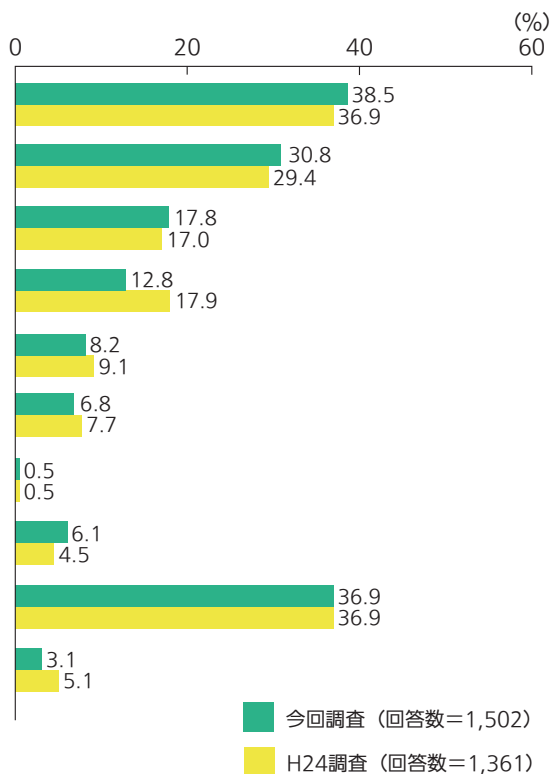
## Q14

HIV(エイズウイルス)感染者等に関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか

複数回答



「偏見により差別的な言動を受けること」が38.5%と最も高く、次いで「就職や職場で不利な取扱いを受けること」が30.8%となっています。一方、「わからない」も36.9%と高くなっています。



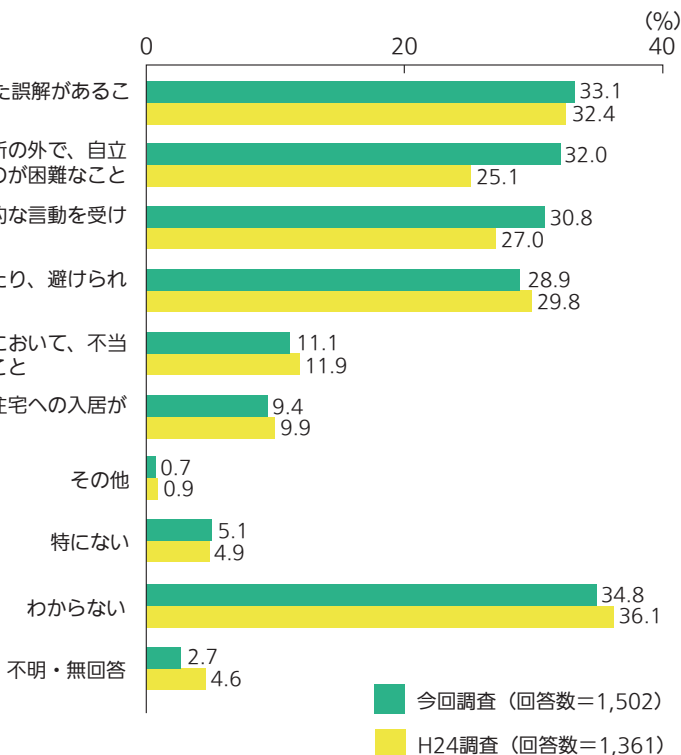
## Q15

ハンセン病回復者等に関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか

複数回答




「怖い病気といった誤解があること」が33.1%と高く、「ハンセン病療養所の外で、自立した生活を営むのが困難なこと」が32.0%、「偏見により差別的な言動を受けること」が30.8%となっています。一方、「わからない」も34.8%となっています。

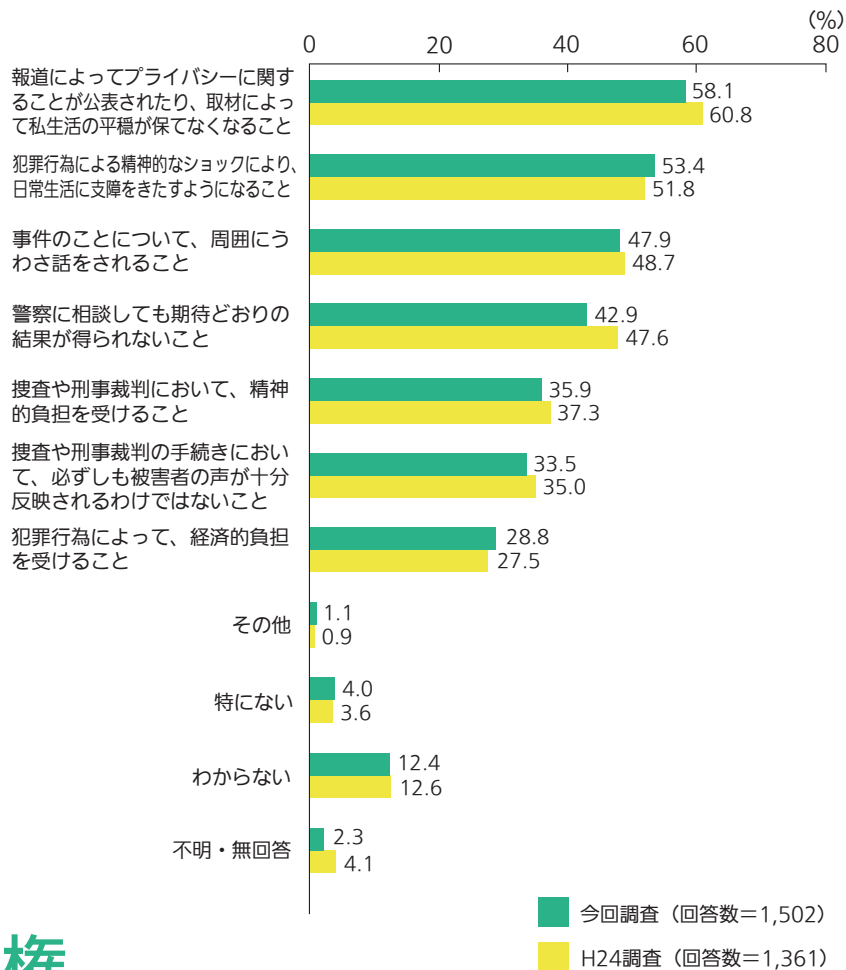


## 8. 犯罪被害者の人権

### Q16

犯罪被害者に関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか 複数回答


 「報道によってプライバシーに関することが公表されたり、取材によって私生活の平穏が保てなくなること」が58.1%と最も高く、次いで「犯罪行為による精神的なショックにより、日常生活に支障をきたすようになること」が53.4%、「事件のことについて、周囲にうわさ話をされること」が47.9%となっています。

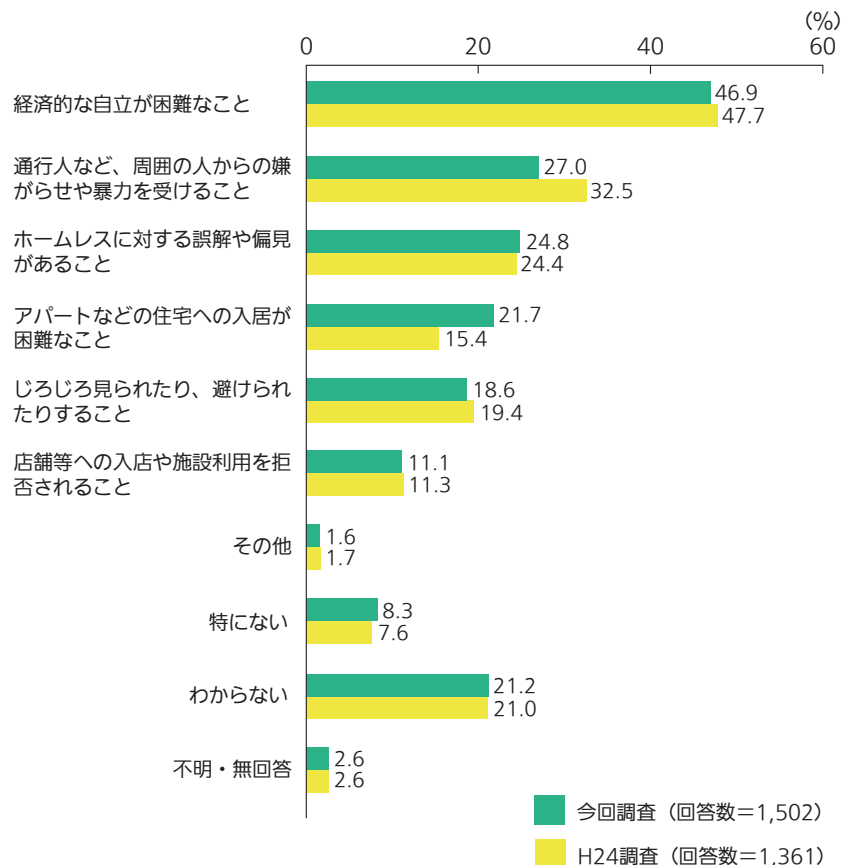


## 9. ホームレスの人権

### Q17

ホームレスに関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか 複数回答

 「経済的な自立が困難なこと」が46.9%と最も高く、次いで「通行人など、周囲の人からの嫌がらせや暴力を受けること」が27.0%、「ホームレスに対する誤解や偏見があること」が24.8%となっています。

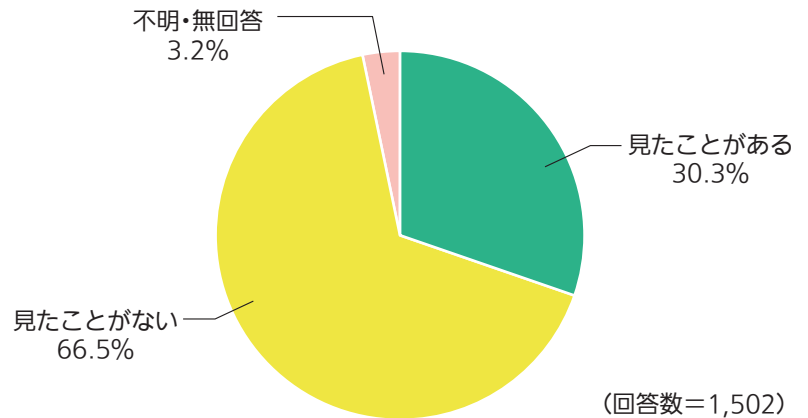


# 10. インターネットと人権

## Q18

インターネット上で他人を誹謗中傷するなど、人権侵害と思われるような書き込みやホームページを見たことがありますか

「見たことがある」が30.3%、「見たことがない」が66.5%となっています。

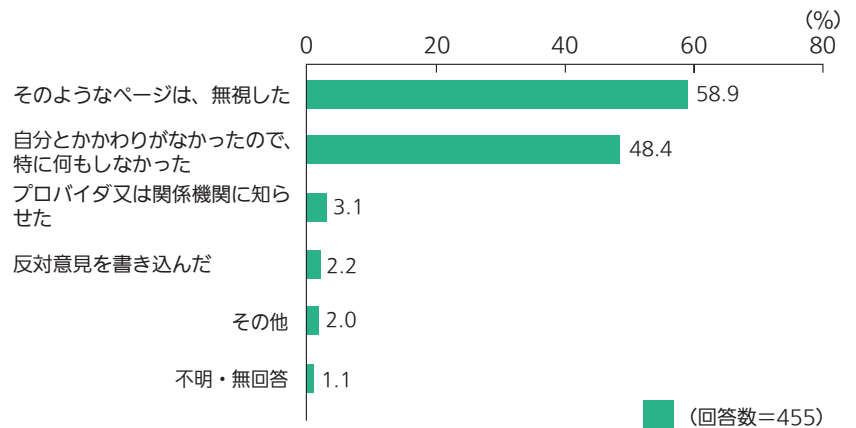


## Q19

そのようなページを見たとき、どのようにされましたか(「見たことがQ18である」と回答した方のみ)

複数回答

「そのようなページは、無視した」が58.9%と最も高く、次いで「自分とかわりがなかったので、特に何もしなかった」が48.4%、「プロバイダ又は関係機関に知らせた」が3.1%となっています。

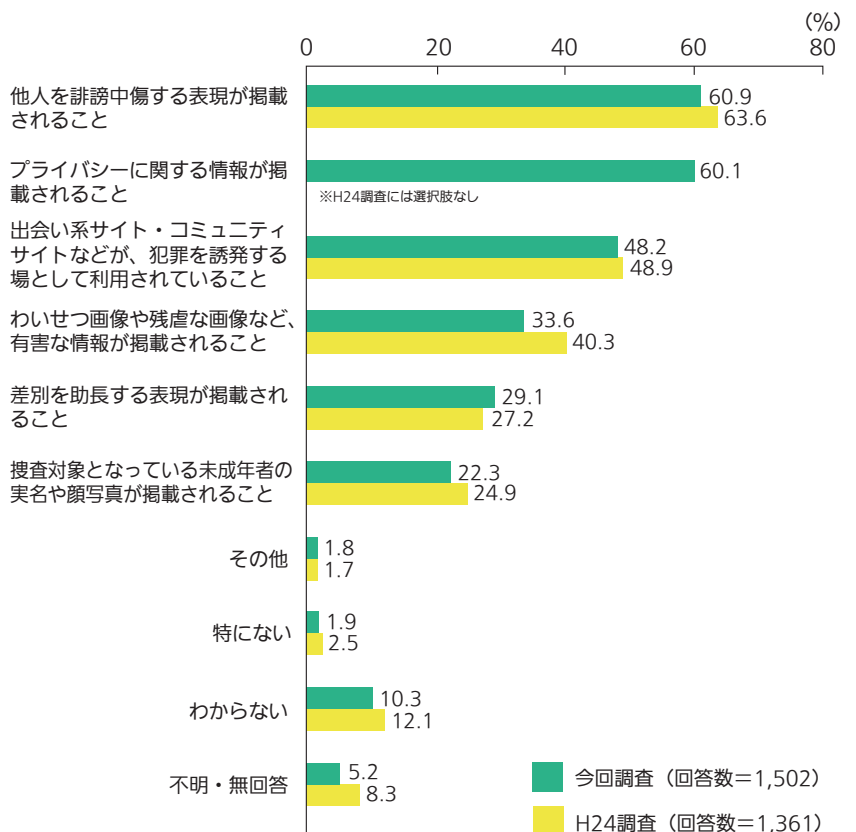


## Q20

インターネットによる人権侵害に関して、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか

複数回答

「他人を、誹謗中傷する表現が掲載されること」が60.9%と最も高く、次いで「プライバシーに関する情報が掲載されること」が60.1%、「出会い系サイト・コミュニティサイトなどが、犯罪を誘発する場として利用されていること」が48.2%となっています。



# 11. 性的少数者の人権

## Q21

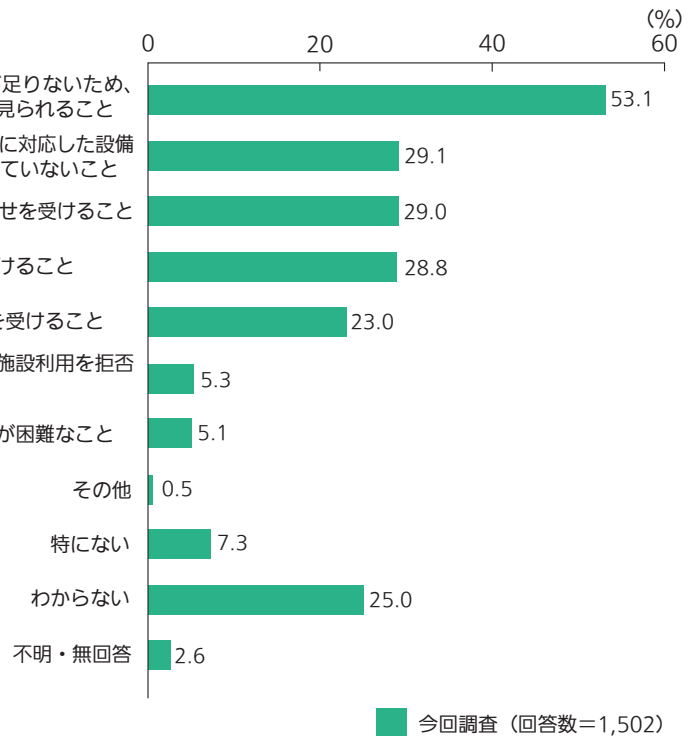
※  
性同一性障害者に関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか 複数回答



「性同一性障害に関する理解が足りないため、世間から好奇又は偏見の目で見られること」が53.1%と最も高く、次いで「学校や職場に、性同一性障害者に対応した設備（トイレ、更衣室など）が整っていないこと」が29.1%、「学校や職場で、いじめやいやがらせを受けること」が29.0%、「偏見により差別的な言動を受けること」が28.8%となっています。一方「わからない」も25.0%となっています。

※性同一性障害：身体的な性と心の性が一致しないこと

性同一性障害に関する理解が足りないため、世間から好奇又は偏見の目で見られること  
学校や職場に、性同一性障害者に対応した設備（トイレ、更衣室など）が整っていないこと  
学校や職場で、いじめや嫌がらせを受けること  
偏見により差別的な言動を受けること  
就職や職場で、不利な取扱いを受けること  
宿泊施設、店舗等への入店や施設利用を拒否されること  
アパートなどの住宅への入居が困難なこと



## Q22

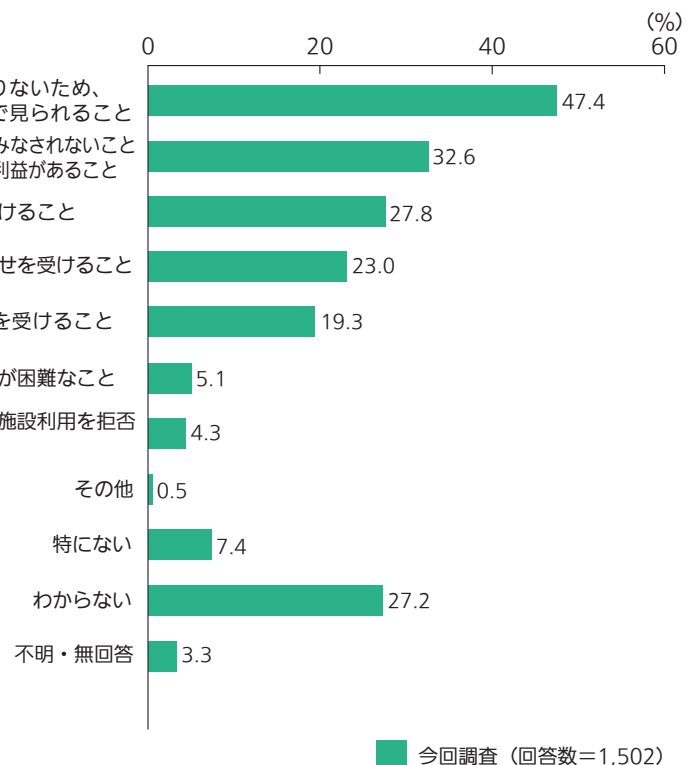
※  
性的指向に関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか 複数回答



「性的指向に関する理解が足りないため、世間から好奇又は偏見の目で見られること」が47.4%と最も高く、次いで「同性カップルが互いの配偶者とみなされないことにより、社会生活上の様々な不利益があること」が32.6%、「偏見により差別的な言動を受けること」が27.8%となっています。一方「わからない」も27.2%となっています。

※性的指向：人の恋愛、性愛がどういふ対象に向かうのかを示す概念

性的指向に関する理解が足りないため、世間から好奇又は偏見の目で見られること  
同性カップルが互いの配偶者とみなされないことにより、社会生活上の様々な不利益があること  
偏見により差別的な言動を受けること  
学校や職場で、いじめや嫌がらせを受けること  
就職や職場で、不利な取扱いを受けること  
アパートなどの住宅への入居が困難なこと  
宿泊施設、店舗等への入店や施設利用を拒否されること



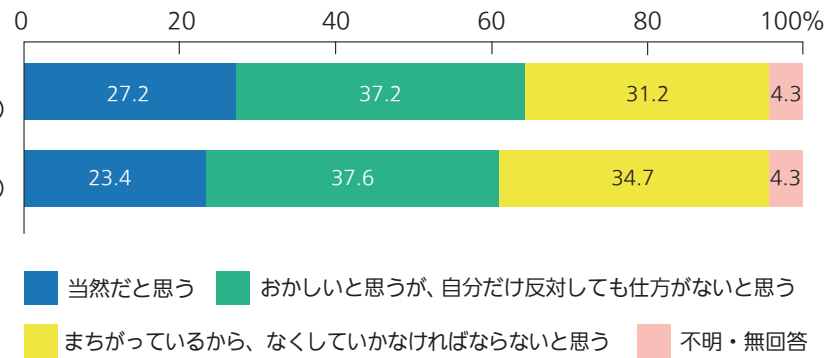
# 12. 身元調査

## Q23

結婚相手を決めるとき、家柄を問題にすることについて、あなたはどのように思いますか



「まちがっているから、なくしていかなければならないと思う」が31.2%となる一方、「おかしいと思うが、自分だけ反対しても仕方がないと思う」が37.2%、「当然だと思う」が27.2%となっています。

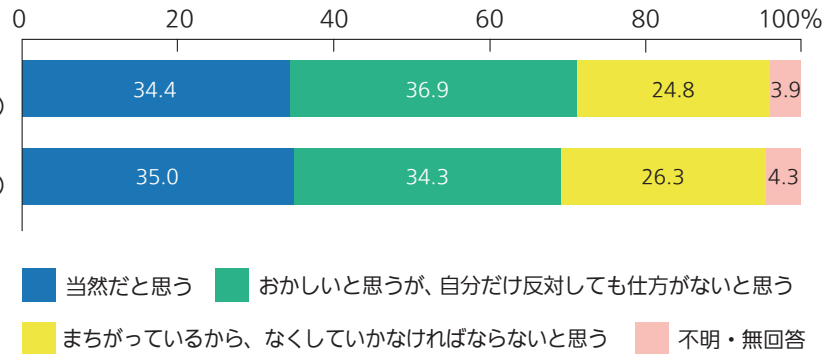


## Q24

結婚にあたり、家柄や家族状況を調べることに、あなたはどのように思いますか。



「まちがっているから、なくしていかなければならないと思う」が24.8%となる一方、「おかしいと思うが、自分だけ反対しても仕方がないと思う」が36.9%、「当然だと思う」が34.4%となっています。

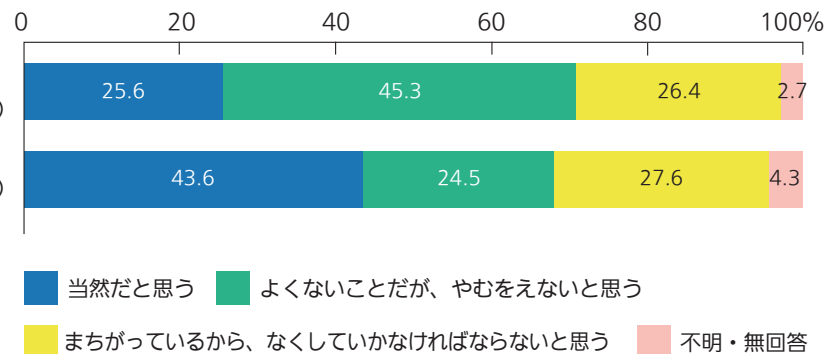


## Q25

企業が採用選考のとき、本籍地や家庭環境などを身元調査することについてあなたはどのように思いますか



「まちがっているから、なくしていかなければならないと思う」が26.4%となる一方、「よくないことだが、やむをえないと思う」が45.3%、「当然だと思う」が25.6%となっています。




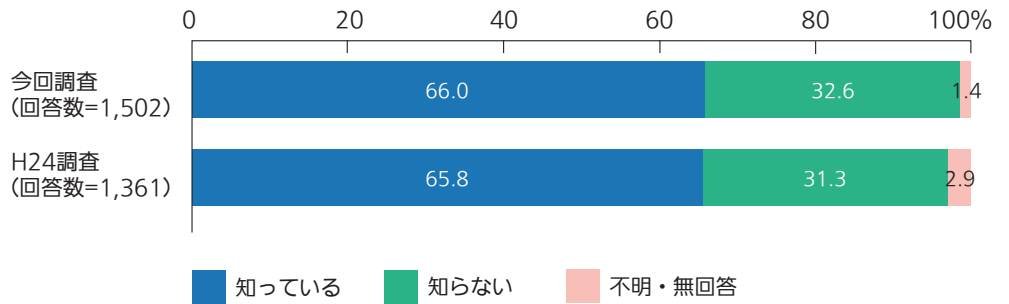
※H24調査では質問で身元調査の例示がなく、選択肢の「よくないことだが、やむをえないと思う」は、「おかしいと思うが、自分だけ反対しても仕方がないと思う」となっていました。

# 13. 部落差別・同和問題

## Q26

あなたは、日本の社会に、「同和地区」「被差別部落」などと呼ばれ、差別を受けてきた地区があること、あるいは「同和問題」「部落差別」といわれる問題があることを知っていますか


 「知っている」が66.0%、「知らない」が32.6%となっています。

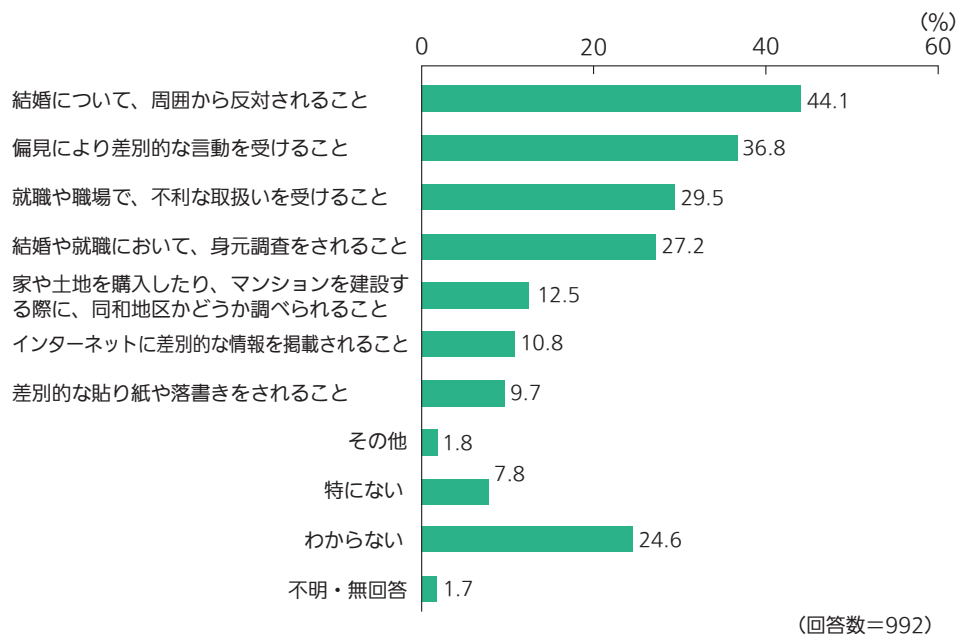


## Q27

同和問題(部落差別)について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか


複数回答

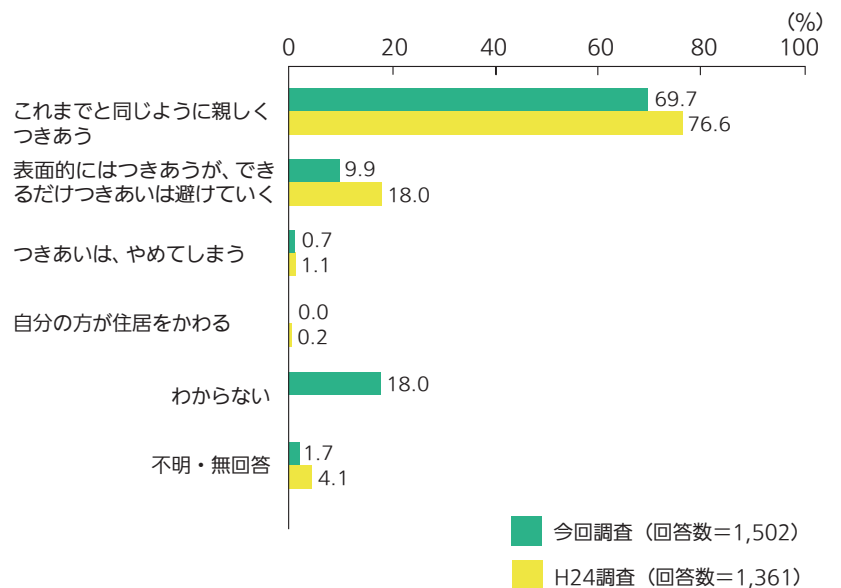
 「結婚について、周囲から反対されること」が44.1%と最も高く、次いで「偏見により差別的な言動を受けること」が36.8%、「就職や職場で、不利な取扱いを受けること」が29.5%となっています。



## Q28

日ごろ親しくつきあっている隣近所の人や、同和地区の人であることがわかった場合、あなたはどのようにしますか

 「これまでと同じように親しくつきあう」が69.7%と最も高く、次いで、「わからない」が18.0%、「表面的にはつきあうが、できるだけつきあいは避けていく」が9.9%となっています。

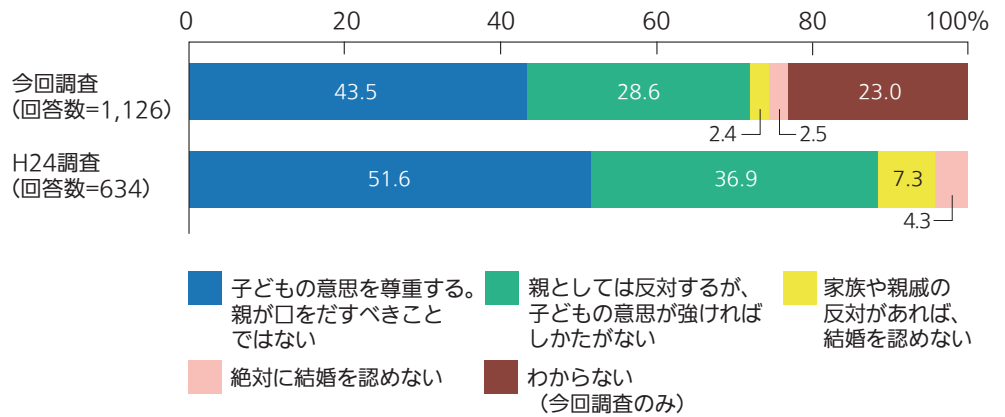




### Q29

あなたのお子さんの結婚しようとする相手が、同和地区の人であるとわかった場合、あなたはどのようにしますか（子どもがいる人への設問）

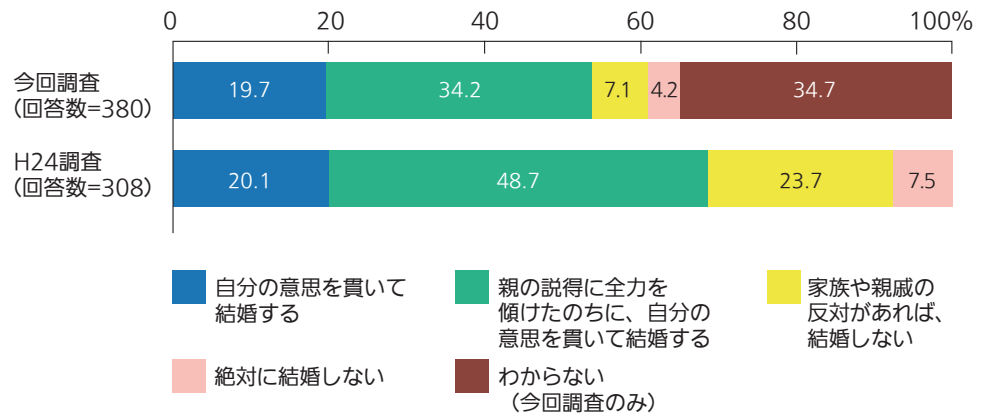
「子どもの意思を尊重する。親が口を出すべきことではない」が43.5%と最も高く、次いで「親としては反対するが、子どもの意思が強ければしかたがない」が28.6%、「わからない」が23.0%となっています。



### Q30

あなたが同和地区の人と恋愛し結婚しようとするとき、親や親戚から強い反対を受けたらあなたはどのようにしますか（未婚の人への設問）

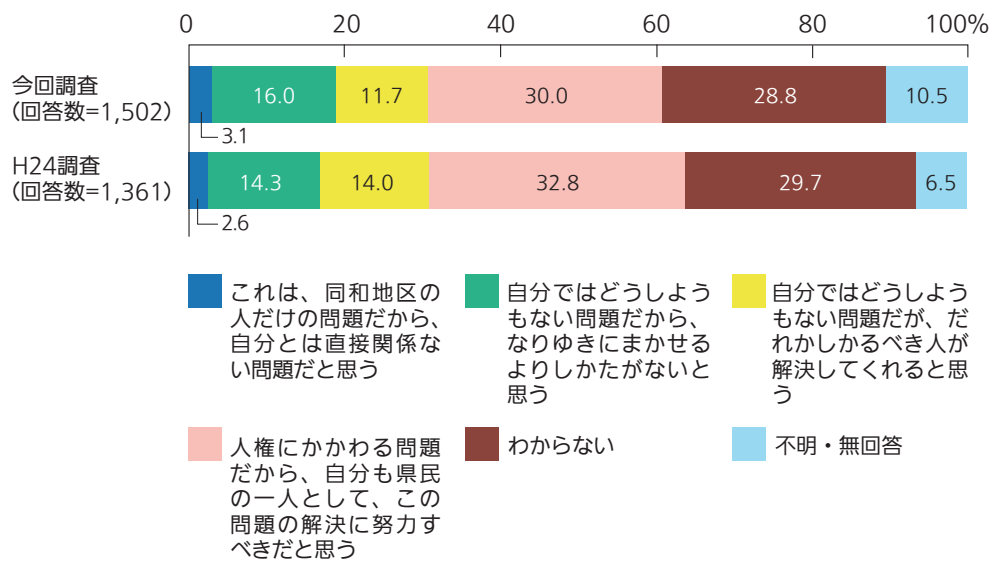
「わからない」が34.7%と最も高く、次いで「親の説得に全力を傾けたのちに、自分の意思を貫いて結婚する」が34.2%、「自分の意思を貫いて結婚する」が19.7%となっています。



### Q31

同和问题（部落差別）の解決に対するあなたの考え方に最も近いものはどれですか

「人権にかかわる問題だから、自分も県民の一人として、この問題の解決に努力すべきだと思う」が30.0%と最も高く、次いで「自分ではどうしようもない問題だから、なりゆきにまかせるよりしかたがないと思う」が16.0%となっています。一方、「わからない」も28.8%と高くなっています。



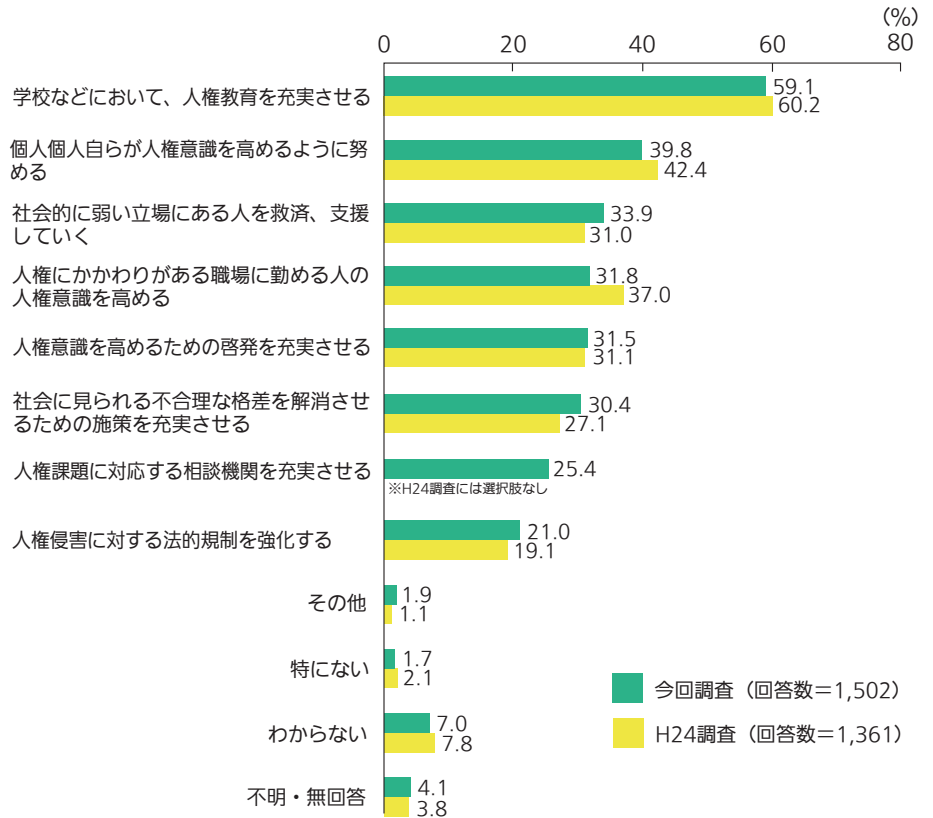
# 14. 人権尊重の取組

## Q32

人権が尊重される社会を実現するには、特にどのような取組が必要だと思いますか 複数回答



「学校などにおいて人権教育を充実させる」が59.1%と最も高く、次いで「個人個人自らが人権意識を高めるように努める」が39.8%、「社会的に弱い立場にある人を救済、支援していく」が33.9%となっています。

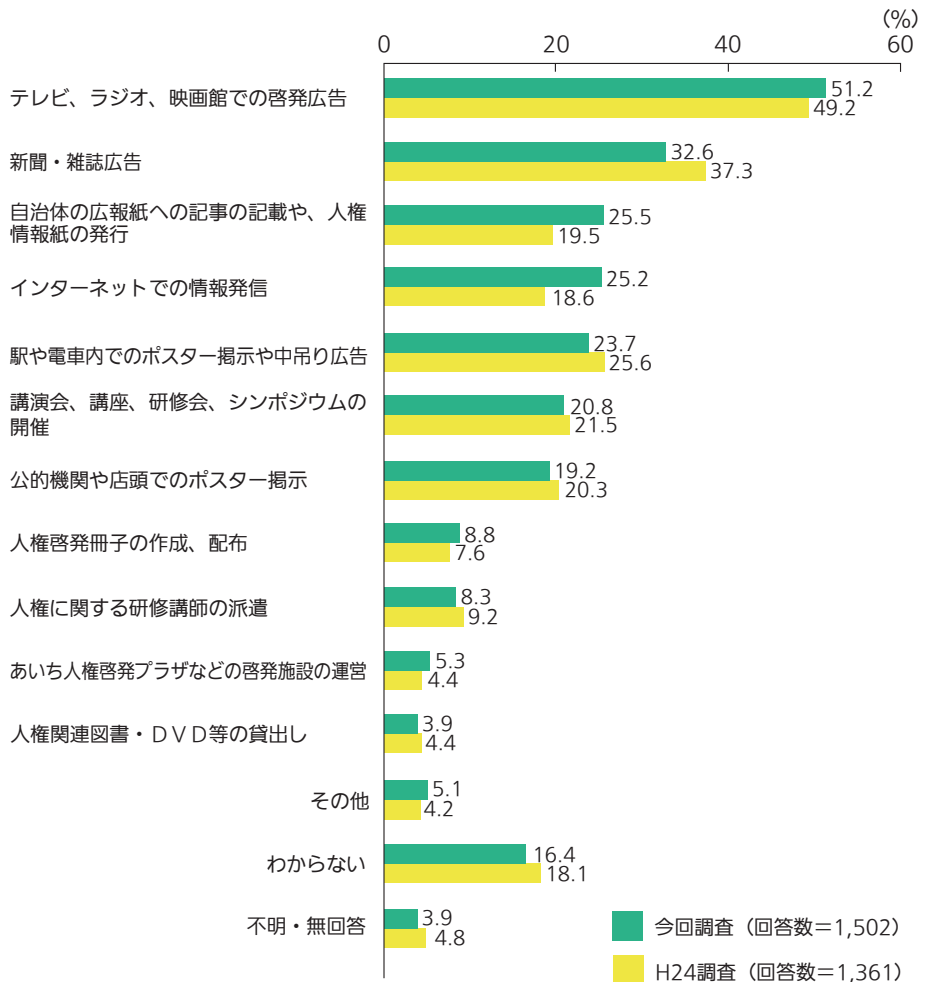


## Q33

人権尊重の理解を深めるために、特に効果的な啓発活動は何だと思いますか 複数回答



「テレビ・ラジオ・映画館での啓発広告」が51.2%と最も高く、次いで「新聞・雑誌広告」が32.6%、「自治体の広報紙への記事の記載や、人権情報紙の発行」が25.5%、「インターネットでの情報発信」が25.2%となっています。





平成 30 年 3 月

愛知県 県民生活部 県民総務課 人権推進室

〒460-0001 名古屋市中区三の丸三丁目 2-1 愛知県東大手庁舎 3 階

TEL 052-954-6167 FAX 052-973-3582

<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/jinken/>